

# 仕様書

## 1. 物件名

伊賀市役所収税課窓口対応用レジスター及び自動つり銭機購入

## 2. 納入期限

令和4年3月31日（木）

## 3. 設置場所

伊賀市役所 財務部収税課

## 4. 機種構成（基準品） ※当該物件の基準品は、次のとおりで同等品可とする。

- (1) レジスター 1台  
TBグループ製 iTR-6000P
- (2) 2ndディスプレイ 1台  
TBグループ製 AM-1015
- (3) レシートプリンタ 1台  
セイコーエプソン製 TM702US501
- (4) バーコードスキャナ 1台  
オプトエレクトロニクス製 L-22X
- (5) 紙幣／硬貨つり銭機 1セット  
グローリー製 紙幣つり銭機 RAD-300  
グローリー製 硬貨つり銭機 RT-300-H
- (6) POSシステムが内蔵されていること

## 5. 機能仕様

- (1) カラー液晶ディスプレイタッチ式搭載  
TFT-LCD15インチLEDバックライト、5線式抵抗膜方式で防滴性を有すること。上記基準品と同等以上の性能を有するもの。
- (2) セミセルフ機能  
ディスプレイは職員側・顧客側双方に項目の表示ができ、顧客側に表示される「はい」等の表示をタッチ後に収納する形式とできること。
- (3) ガイダンス機能  
税金・公金・諸証明書を表示（音声含む）し、「お金を投入してください」、「よろしければ はい をタッチしてください」、「お釣りをお取りください」等が音声で案内が可能なこと。  
またランプやブザーで釣銭取り忘れの防止機能があること。
- (4) 両替機能  
職員側ディスプレイでも施設利用者側ディスプレイからでも両替操作が可能なこと。

- (5) セキュリティ対策  
ウイルスやマルウェア等に対し、必要なセキュリティ対策を講じること。
- (6) 科目用メニューボタン  
1 ページ 20 メニュー、ページ数は 6 以上であること。  
また、メニューボタンには当日の各処理件数を表示できること。
- (7) 精算（レジ締め）取消機能  
誤って精算をしてしまった場合には、直後であれば精算取消が容易に可能なこと。
- (8) 集計・機能  
税金・公金・諸証明書の項目別の集計及びグループ別、部門別の集計が可能なこと。  
集計期間は容易に設定ができ 1 日、1 週間、2 週間など自由に集計が可能なこと。  
売上やジャーナル、レジスターの設定は外部記憶媒体に保存できること。
- (9) 預かり金計数機能  
預かった現金を自動計数／収納し、支払額に応じたつり銭を自動で出金する機能を有すること。
- (10) 現金外入力  
小切手や汚損貨幣（機械読取不可なもの）など現金以外での取引（手入力）が可能なこと。  
集計には項目別に現金取引額と現金外取引額が明確にわかること。
- (11) 会計終了画面  
会計取引完了後、明細画面を自動でクリアする機能を有すること。  
また、クリア時間は秒単位で指定できること。
- (12) 在高確認  
紙幣／硬貨つり銭機内の現金在高をディスプレイ表示及びレシートへの出力が可能なこと。
- (13) 入出金機能  
取引以外に金種（枚数）指定、もしくは金額指定で入金（準備金の補充など）や出金（機内現金フル時の放出など）が可能なこと。また、それらの操作ログをジャーナル記録可能なこと。
- (14) リジェクト機能  
入金時の不良硬貨及び紙幣のリジェクト機能を有すること。
- (15) 残置回収機能  
機内現金は、全回収のほか、任意に設定した「準備金」を残し「収納金」のみを回収することが可能なこと。  
「準備金」設定は、残置させる金額（紙幣と硬貨の総額）を設定する「金額残置設定」と金種毎に残置させる枚数を設定する「枚数残置設定」が可能なこと。
- (16) トラブルシューティング  
トラブル発生時には液晶ディスプレイにてイラストによるガイダンスが表示可能なこと。また、待機時にはエラー解除を体験できるシミュレーション機能を搭載していること。

(17) カメラ

現金の入出金を録画できる記録用カメラを付随すること。

記録用カメラは個人の特定や金種の判別ができない解像度のものは不可。

取付工事不要で設置できるものであること。

保存用ドライブは最低5日分保存できる容量があること。

(18) 新貨幣対応

令和3年11月から開始する新500円硬貨に対応していること。また令和6年に刷新予定の新紙幣にも対応すること。

(19) コンビニ収納用バーコード

納付書に印字されているコンビニ収納用(CVS収納用)バーコードを付属のバーコードスキャナを用いて読み取り、科目や金額等の納付情報を識別可能であること。

また、バーコードにある納期限を識別し、期限の経過有無を判断できること。

(20) 市既設のカウンター台に載せられる機器であること。

(21) 本体に紙幣、硬貨ともに内蔵保管できるもので容量が大きいもの(発注者と要相談)

(22) キャッシュレス決済端末対応できること。

6. その他

(1) 上記機器を正常に稼働させる上で、必要なケーブル類等を入札金額に含めること。

本仕様書に記載が無い事項でも、当然必要なものについては付加すること。

(2) 設置作業や導入費用等は入札金額に含めること。

(3) 十分な取扱説明及び研修を実施すること。

(4) 納入日時等の詳細は、収税課と事前に協議を行い、収税課の立会いの元、業務に支障をきたさないよう十分配慮すること。

また、納入時の確認写真を収税課に提供すること。

(5) その他不明な点は、発注者と供給者で協議の上決定すること。

7. 保守点検について

(1) 保守点検は、別途保守に関する契約を締結することとし、本入札金額には含まない。

設計書

No.	品名等	数量	単位	単価	金額	摘要
1	レジスター	1	台			
2	2nd ディスプレイ	1	台			
3	レシートプリンタ	1	台			
4	バーコードスキャナ	1	台			
5	紙幣／硬貨つり銭機	1	セット			
6	POS ソフト	1	式			
7	記録用カメラ	1	式			
8	初期設定費	1	式			
9	設置導入費	1	式			
	以下余白					
小 計						
消費税及び地方消費税相当額						
合 計						